

# とうきょう すくわくプログラム実践報告書

所在	東京都杉並区西荻南 1-6-3
園名	アスク西荻南保育園

## 1. 活動のテーマ

<テーマ>

国旗

<テーマの設定理由>

オリンピックイヤーならではの！！外国について知ることによって世界に目を向ける

## 2. 活動スケジュール

12月から3月まで行い、月に1回音楽の講師を招致し楽器の演奏や歌声など本物に触れる機会を創出した。  
また、その時点での子どもたちの興味関心をもとに、保育士と音楽講師と共に問いかけや内容を考え、子どもたちの反応や言葉によって次回の内容を柔軟に変えていけるようにする

12月：世界地図を用いて日本の位置の確認・日本の国旗を見してみる  
1月：世界地図をもちいて講師の母国の位置と国名を確認する  
2月：講師の母国の国旗を見してみる。そのデザインの意味の背景を知る  
3月：他の講師たちの母国の国旗も確認してみる

## 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

絵カード

#### 4. 探究活動の実践

##### 【3歳児実施分】

**問いを考える：** 絵カードを見て、国旗と国名を一致させながら英語の発音を知る

絵カードで見た国の有名なものを英語で知る

国旗カードを見て、どこの国かを当てる、さらに有名な物の絵カードを見てどこの国の物か当てるクイズゲームを行う

##### 探究活動の様子：

絵カードを見て、講師の真似をして国名を英語で繰り返し発音するが、なかなか覚えられない様子が見られた。保育者が最初の文字をいうと思い出し言うことができていた。

国旗と国名は一致しやすい様子だった。有名な物のクイズになると絵カードと一致させるのが難しく、「有名」の意味も理解が難しく答えが出るのが難しかった。国旗や絵カードには興味を示し、特に日本の物は見たことがある物ばかりだったので、答えることができていた。

3枚のカードを使用して国の名前を英語と日本語で知り、国旗の色を英語で質問され英語で返す活動では、日本語はわかっているが英語で返すのが難しい様子だった。また、国旗の特徴になるマークについても難しく日本語でも答えられなかった。

国旗の絵カードは少しずつ覚えた国が増え、分かりやすい国は答えることができていた。好きな国旗を選ぶ場面では、アメリカが多かったが国名を一生懸命考える姿が見られた。

少しずつ国名も言えるようになってきた。国旗の特徴も葉っぱや月などの単語や色を英語で教えてもらい繰り返し真似して覚える姿が見られた。塗り絵を使った発表も「My name is ○○」と言えたり、「USA」と発表することができた。

##### ふりかえり（保育士の気づき）：

自分たちが住んでいる国と他の国の概念が難しい為、まずは日本語で覚える工夫が必要だと感じた。

国旗のイラストを貼ったり、図鑑を見ることで興味を持ちわかりやすいと感じた。部屋に世界地図や地球儀を置く環境設定が必要だと感じた。

保育室の国旗の絵カードを貼ったが、意識しないと見ない為、声掛けが必要だと感じた。

英語での質問に対して理解はできているが上手く答えられず戸惑う姿が見られたが、講師や保育者が日本語で対応することで答える事ができていた。

国旗に関して継続して行っているものは自身をもって英語で答えることができていたので、環境設定や繰り返すことの大切さを感じた。

#### 【4歳児実施分】

##### 問いを考える：

国旗の色とシンボルを覚える  
国旗カードを見て、アメリカの国旗を知り色を塗る  
日本とアメリカの有名なものや食べ物・スポーツを知る  
何か国かの国旗を見て英語で答える  
自分の好きな国旗を選び紹介する  
自分の好きな国旗を書いてみる

##### 探究活動の様子：

国旗の色をスムーズに答えることができていた。  
日本とアメリカの「赤い丸」「白い星」と日本語で答えたり、「ホワイトスター」と答えることができていた。アメリカの国旗カードを見て、「赤と白が交代交代だ」と気付いたり、友だちに教え合いながら塗る姿が見られた。国旗を見て、分かることを聞かれると、国旗に使われる色をすぐに答えることができていた。初めは日本語で答えていたが、英語では？と問われると答えることができていた。  
日本とアメリカの有名な物を教えてもらい、知っているものがあると「それ知ってる！」と真似をして表現していた。  
国旗の紹介では、恥ずかしい様子も見られたが友だちに小さい声で教えてあげる姿が見られた。国旗プリントでは、色やシンボルマーク、場所・線の数をよく観察してえ描こうとする姿が見られた。  
「My name is ○○」を理解し、講師の真似をして伝えることができていた。  
国旗の名前のスラスラと出てくるようになってきた。  
国旗に興味を持ってきて、「フィリピンだ知ってる！」「黄色が入ってる！」様々な発見をしていた。

##### ふりかえり（保育士の気づき）：

シンボルがマークなのは理解しているが、何をどのように答えていいのかわからない子が多かったので、なぜシンボルがあるのか？子どもたちにわかりやすい例えを用いて伝えるとイメージしやすいと感じた。  
国旗の塗り絵をすることで、なじみのある色の英語から国旗に使われて色に繋がり覚えやすいと感じた。  
シンボルが何かわからず、「赤い丸」と日本語で伝えると、どれを示しているのか理解し、何を答えればいいのか理解することができていた。また、アメリカの国旗を見て「スター」と答えることができ、覚えた国旗を用いたことで答えられた喜びを感じることができたと思った。  
有名な物を紐づけする際に、ハンバーガーなど日本で食べられるものが出てくると、「日本だ！」と答える子も見られた。ハンバーガーが日本ではないことを知るとお寿司が出てきても他の国の食べ物かもしれないとの疑問が出て考えている姿も見られた。

## 【5歳児実施分】

### 問いを考える：

絵カードを見て、国旗と国名を一致させながら英語の発音を知る

絵カードで見た国の有名なものを英語で知る

国旗カードを見て、どこの国かを当てる、さらに有名な物の絵カードを見てどこの国の物か当てるクイズゲームを行う

### 探究活動の様子：

子どもたちから各国の色や特徴に気づき、発見を楽しみながら探す姿がみられた。

焦点を日本とアメリカに絞り、有名な食べ物やゲームについても知っていくことができた。

前回の振り返りを行うことでスムーズに単語が出てきた。保育者との英語のやり取りにも慣れ、自ら答えたいと挙手姿が多くみられた。

シンボルも理解し、答える姿が見られた。言えた際には「ベリーグット」と声をかけてもらい嬉しそうだった。挨拶も習慣になってきて、講師や保育者が挨拶をするとそれに合わせてやり取りを楽しむ姿が見られた。国名と発音をも真似をして大きな声で言うことができた。

「My favorite hood is～」と自己紹介では好きな食べ物を発表することができていた。

新しい国旗も導入し、知っている国が出てくると「南アフリカだ」講師とのやり取りを楽しんでいた。

その地の有名なものも知り、一緒に学んでいった。

### ふりかえり（保育士の気づき）

各国の国旗を見ると様々な意見が出ており、発音を楽しみながら英語に繋がり楽しみながら学ぶ姿が見られた。日本の有名な食べ物ではおにぎりが出ると、「ライスはお米・お米のボールだからライスボール」と英語の単語が繋がっていくことができた。

分かりやすい英単語を用意することで、子どもたちの学びたい、知りたいという意欲を伸ばしていきたい。

国旗について学ぶことにも慣れてきた様子が見られ、国名や国旗の色、自己紹介をスムーズに言えるようになってきた。今後も常に国旗カードを用意して、自然と観察したり考えたり出来る環境を作っていきたい。

